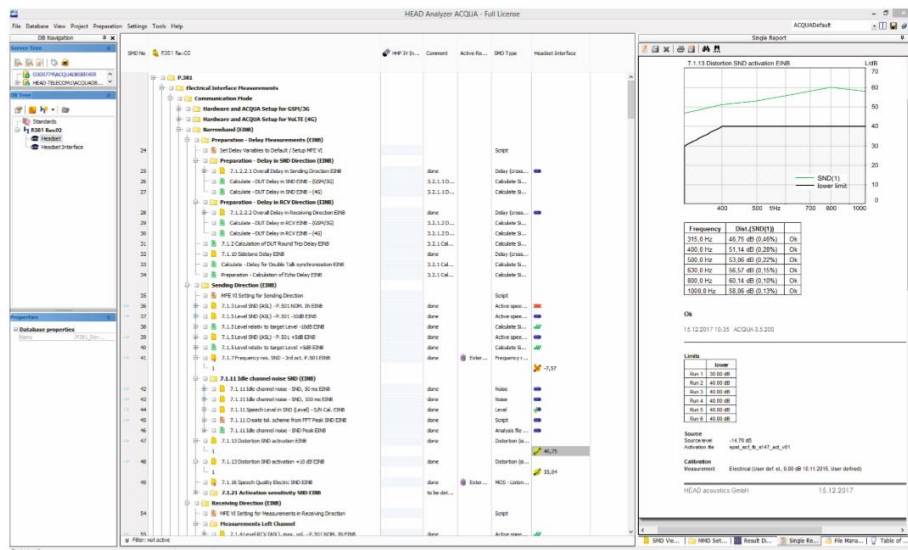


P.381(Code 60005)

ITU-T P.381、モバイル端末のヘッドセット/
 ヘッドホンインターフェイス



通信品質分析システムACQUAのテストに用いる測定標準P.381測定ツリーとテスト結果のグラフ

概要

ITU-T勧告P.381はデジタル・モバイル端末のユニバーサル有線ヘッドセット或いはヘッドホンのインターフェイスの物理特性及び電気音響特性を定め、これに対応するテストメソッドを規定しています。

ヘッドアコースティクスは分析システムACQUAの自動テスト・スイートとしてITU-T P.381により規定されているすべての測定を完全製品化しました。

P.381テストスイートを用いることにより、製造メーカーはデジタル・モバイル端末と有線で繋がれたアナログヘッドセット或いはヘッドホンのあいだの互換性を確認しユーザー満足度の向上に貢献します。

説明

ITU-T勧告P.381はユーザーの知覚をベースにしたQoS/QoE (Quality of Service / Quality of Experience) 視点で、デジタル・モバイル端末のユニバーサル有線ヘッドセット或いはヘッドホン・インターフェイスの物理特性及び電気音響特性を規定しています。

ヘッドアコースティクスはITU-T勧告が規定した狭帯域及び広帯域のテスト・メソッドを高度通信品質分析システムACQUAの為のテストスイートとして製品化しました。このテストスイートはRev.02以降、スーパーワイドバンドとフルバンドのテストシナリオも含んでいます。追加テストを行う為に必要に応じてモディファイや拡張が可能です。テストをアレンジして独自のテスト・シーケンスを作成することも可能です。

分析システムACQUAとヘッドアコースティクスの他のコンポーネンツ(システム要件をご参照)と組み合わせることによりP.381テストスイートは予め定義された測定ディスクリプターと自動テスト・シーケンスとともに測定データの素早く簡単な収集、分析、文書化が可能です。

アプリケーション

・ITU-T勧告P.381 (03/2017)に基づくユーザーの知覚をベースにしたQoS / QoE視点によるデジタル・モバイル端末の有線ヘッドセット或いはヘッドホン・インターフェイスの自動分析

システム要件

P.381には下記のシステム・コンポーネンツが必要となります:

- ・ACQUA高度通信品質分析システム、下記のいずれかのバージョン(3.5.200以降)が必要:
 - フルライセンス(Coe 6810)
 - ワークプレイス (Code 6830)
 - 後解析及び文書化の為のみ
 - コンパクト・システム (Code 6860.xx)
- ・ACOPT 09 (Code 6819)、オプション SLVM P.56
- ・ACOPT 30 (Code 6857)、オプション POLQA
- ・HIB I (Code 6002)、ヘッドセット・インターフェイス・ボックス
- ・MFE VI.1 (Code 6462)、USBアナログ測定フロントエンド、パワーアンプ内蔵

- ・MFE VIII.1 (Code 6484)、VoIPレファレンスゲートウェイ、イーサネット・インターフェイス、SIP-VIPクライアント(4Gユースケースのみに必要)
- ・2G/3G/4Gラジオテスター (ヘッドアコースティクスによる取り扱いはありません。)
- ・HMS II.3-33 (Code 1230.1)耳タイプ3.3搭載ダミーヘッド測定システム ※ユースケースにより左耳シミュレーターHIS L (Code 1231)が必要。

下記のコンポーネンツも必要ですが、それぞれの測定において公差値がまだ決定していません。

- ・ACOPT 21 (Code 6844)、オプション 3QUEST、3つのテレコム音声品質評価
- ・ACOPT 35 (Code 6866)、オプション ETSI TS 103 281、モデルAに基づく3QUESTスーパーワイドバンドとフルバンド
- ・HAE-BGN (Code 6971)、バックグラウンドノイズ・シミュレーション、必要なシステムコンポーネンツを含む、Code 6971のデータシートご参照

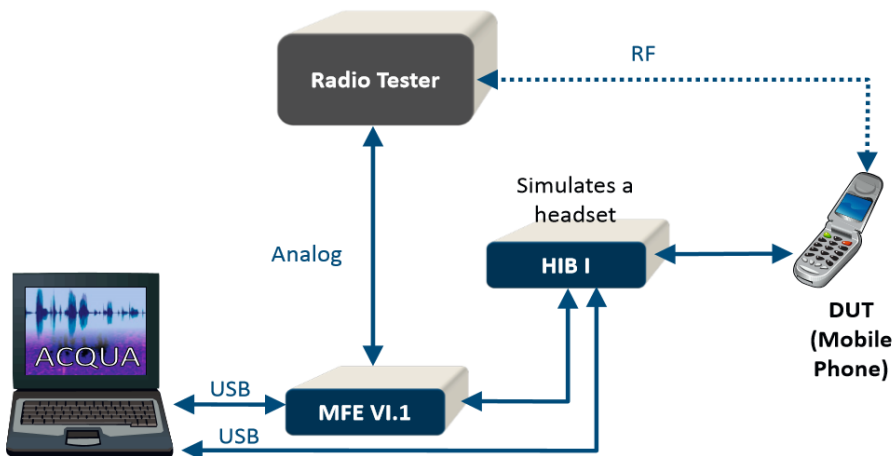
データベース改訂	ベースとなる仕様バージョン	ACQUAバージョン要件
2	ITU-T P.381 (03/2017)	3.5.200以降

データベース改訂番号と仕様バージョン

測定

P.381に含まれる測定項目は下記の通りです:

SMD Title	Electrical Interface Measurements					Acoustic Headset Measurements		
	Communication mode				Multimedia playback mode	Communication mode		Multimedia playback mode
	EINB	EIWB	EINB	EIWB	EIFB	HEWB	HEFB	HEFB
Delay in SND	•	•	•	•	n/a	•	•	n/a
Sensitivity SND	n/a	n/a	n/a	n/a	n/a	•	•	n/a
Level (ASL) SND NOM. IN	•	•	•	•	n/a	n/a	n/a	n/a
Level (ASL) SND -10 dB	•	•	•	•	n/a	n/a	n/a	n/a
Level rel. to target Level -10dB	•	•	•	•	n/a	n/a	n/a	n/a
Level (ASL) SND +5dB	•	•	•	•	n/a	n/a	n/a	n/a
Level rel. to target Level +5dB	•	•	•	•	n/a	n/a	n/a	n/a
Frequency Response SND	•	•	•	•	n/a	•	•	n/a
Idle channel noise SND	•	•	•	•	n/a	•	•	n/a
Speech Level SND S/N Cal.	•	•	•	•	n/a	n/a	n/a	n/a
Distortion SND	•	•	•	•	n/a	•	•	n/a
Speech Quality SND	•	•	•	•	n/a	n/a	n/a	n/a
Activation Sensitivity SND	•	•	•	•	n/a	n/a	n/a	n/a
Sensitivity RCV	n/a	n/a	n/a	n/a	n/a	•	•	•
Frequency Response RCV	•	•	•	•	•	•	•	n/a
Level (ASL) NOM. IN	•	•	•	•	n/a	n/a	n/a	n/a
Idle channel Noise RCV	•	•	•	•	•	n/a	n/a	n/a
Speech Level RCV S/N Cal.	•	•	•	•	•	n/a	n/a	n/a
Distortion RCV	•	•	•	•	•	n/a	n/a	•
Speech Quality RCV	•	•	•	•	n/a	n/a	n/a	n/a
STMR Real Speech	•	•	•	•	n/a	n/a	n/a	n/a
BGN Measurement	•	•	•	•	n/a	n/a	n/a	n/a
TCLw	•	•	•	•	n/a	•	•	n/a
Temporal Echo Effects	•	•	•	•	n/a	n/a	n/a	n/a
Att. Range dur. Double Talk SND	•	•	•	•	n/a	n/a	n/a	n/a
Att. Range dur. Double Talk RCV	•	•	•	•	n/a	n/a	n/a	n/a
Echo Attenuation during Double Talk	•	•	•	•	n/a	n/a	n/a	n/a
Crosstalk	n/a	n/a	n/a	n/a	•	n/a	n/a	•
U – Speech Level SND S/N Cal.	n/a	n/a	n/a	n/a	n/a	•	•	n/a
U – Idle channel Noise SND Peak	n/a	n/a	n/a	n/a	n/a	•	•	n/a
U – Clock Drift Measurement	•	•	•	•	n/a	n/a	n/a	n/a



納入品目

- P.381 (Code 60005)
測定標準、ACQUAデータベースとして
- V2Cファイル
- マニュアル PDF

モバイルホンのヘッドセット・インターフェイス・テストのシステム例